



民主党千葉県第10区総支部長
衆議院議員 谷田川はじめ

「雄志」

民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会

【香取事務所】

〒287-0001 千葉県香取市佐原口2164-2

TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

【国会事務所】

〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第1議員会館816号室

TEL 03-3508-7123 FAX 03-3508-3423

Mail: info@hajime-yatagawa.com

HP: www.hajime-yatagawa.com

国民一丸となって この国難を乗り越えよう！



寒中お見舞い申し上げます。昨年、東日本大震災により、未曾有の被害がもたらされました。被災された皆様、心からお見舞い申し上げます。被災地へ選出議員として、復旧・復興に向けて全力を尽くすことをお誓い申し上げます。

今年も元日と2日に、恒例となつて遊説カーによる新年の挨拶回りを行いました。平成17年の正月から毎年行つていまして、今年で8回目になります。「継続は力なり」という言葉があります。谷田川は元日から活動を始めています。選挙区内にかなり浸透してきたように思います。しかし、その一方で、民主党政権に対する厳しいご意見を口にする方が増えているのも実感しています。「前回選挙では民主党に期待し、あなたに入れたけれども、今の状況は何だ!」、「増税を言う前にもっとやるべきがあるだろう!」との叱責も今回の遊説中に頂きました。

確かに、ご指摘の点はもっともだと思います。高校授業料の無償化や農家への戸別所得補償制度、社会保障関係費の毎年2200億円削減の停止といった政策は政権交代したからこそ実現できたと思います。しかし、子ども手当や高速道路無料化の見直しを行い、公務員人件費削減や国会議員の定数削減が実行できていないことは率直に反省しなくてはなりません。そして、野田総理が執念を燃やしている社会保障と税の一体改革を行うためにも後者の二つは最低限実現しなくてはなりません。そ

れを行わずして、国民の皆さんに新たな負担を求めることは困難です。文字通り、政治家や公務員が自ら身を切る覚悟なくして、国民の皆さんに納得してもらおうのは不可能だと思います。このことを十分肝に銘じ行動して参る所存です。



今年も元日から
選挙カーで新年の挨拶

ギリシャやイタリヤの財政破綻の状況を見るにつけ、これは日本にとつて決して対岸の火事ではありません。幸い我が国では、国債の9割以上を日本国内で消化しているため、国債の利回りは、1%程度で推移していますが、これがイタリヤのように7%を超えるような事態になれば、日本は解決不能な財政破綻に陥ります。このことを分かっているからこそ、自民党も一昨年の参議院選挙で、消費税の10%を公約したのです。野田総理が実現を目指す社会保障と税の一体改革は、仮に民主党政権が退いて、どの政党が政権を奪取したにせよ避けて通れない問題なのです。是非、野党の皆さんにも、今は国家の一大事との認識を持って頂き、民主党政権が呼びかける協議に応じてもらいたいと存じます。まさに、国民一丸となつてこの国難を乗り越えようではありませんか。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

平成二十四年一月

谷田川はじめ

※公職選挙法により、自筆による答札を除いて年賀状は禁止されています。本誌を持ってそれに替えさせて頂くことをご了承下さい。